

従業員の健康最優先

トラスト・ウィン 星 恵子社長

全車両にデジタコ、ドラレコを導入するなど、安全への意識が高いトラスト・ウィン（東京都狛江市）。同社の星恵子社長は、「ドライバーはいったん外出ると目が離れてしまいが、法令を順守し、自らを守るためにも安全運転を心掛けてほしい」との考えから車載器導入を決めたという。東ト協のグリー

ン・エコプロジェクトにも参加しており、「燃費向上の効果も出ていて」と付け加える。

アルコールチェックカーも義務化されるより早く、前倒しで導入。SAS検査もドライバー全員が受診している。「頑張っているドライバーに負担をかけるようにしたくない」という思いから、「会社として出来る範囲のことは全てやっていく。従業員の健康が一番」というのが、同社長のポリシーだ。

立ち上げ当時からメンバーが多いのも特に沿って始めた事業で、現在4期目に突入。「良い人材を育てたい」と意気込んでおり、車



「ヘルパーの数が足りない」というニーズで、現在4期目に突入。「良い人材を育てたい」と意気込んでおり、車

「従業員はもちろん、顧客や関連事業で関わる人も含め、長くお付き合いしてくれる人が多い」と同社長。創業からの道のりを振り返り、「人に支えられてここまで来た。巡り合わせに本当に恵まれている」としみじみ。「何が大切と問われたら『人』しか思い浮かばない」と話す。

今後については、「できる限り待遇を見直し、従業員が意欲的にがんばれる環境を作りたい。手待ち時間を減らして効率を上げるなど、従業員のさらなる生活の安定も図ってきたい」と展望する。

（大西友洋）

施設の引っ越しと